

中広中学校だより

平成22年11月24日(水) NO. 13

校訓・・・清純・平和・希望

学校教育目標・・・「心身ともに健康で、社会に役立つ自主的行動のできる生徒を育成する」

広島市立中広中学校

秋来れば 眼には慣れたる 山なれど
神や住まんと かしこみて見る

今年の夏は異常なほどの記録ラッシュが続いた猛暑の夏でした。その為か、ここ最近の朝夕の寒暖の差が例年に無く、山々の紅葉をより鮮やかなものに行っているとのニュースが報道されています。このことは、何も「もみじの名所」だけに留まりません。中広中学校は街中に位置しているとは言いつつも、ほんの少し、散歩の足を伸ばしたり、視線を近隣の山々へ転ざると、意外と素晴らしい紅葉を捉えることができます。

上に掲げた詩は、普段は見慣れている山ではあっても、秋がやってくると、まるで山々の神々が色づけたかのような紅葉の鮮やかさに驚かされるという内容のものです。昔の人は風流な言い回しをするものと感心させられます。



(文化祭：演劇部↑ 長い台詞を良く覚えてました)

冬 来たりなば、春 遠からじ

1年のしめくくりへ向けて・・・

11月24日(水)から1・2年生は第4回の定期テストのテスト週間に入ります。1年間の締めくくりとなるものです。悔いの無い取組をしていきましょう。取り組んだだけが成果です。やっていないこと、経験していないことには成果はありません。11月いっぱい「10時間勉強キャンペーン」も継続中です。がんばりましょう。

12月1日を考える・・・(世界エイズデー)

12月1日といってもピンと来ない人が多いかと思いますが、この日は「世界エイズデー」です。制定のいきさつ(※)は以下のとおりです。平成21年の厚生労働省の発表では患者・感染者が国内統計で1452人と報告されています。この数字はここ近年、増加の一途となっています。減少していないのみならず、様々な問題が懸念されています。

※ 世界保健機関(WHO)は、1988年に世界的レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を“World AIDS Day”(世界エイズデー)と定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱した。我が国としても、その趣旨に賛同し、毎年12月1日を中心にエイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進しており、全国各地で様々な「世界エイズデー」イベントが実施されている。

裏面に続く ⇒

お知らせ

☆ 校長談話室においで下さい。

11月27日(土) 13:30~15:00に校長談話室を開催します。お時間がありましたら、お気軽においで下さい。お待ちしております。

読書の秋・・・何冊読みましたか？

秋本番ですが、読書の秋という言葉にあるように、秋の夜長に読書するのもいいものです。ところで、図書館の新刊案内を見ていますか？校内の要所に担当の先生からのメッセージが掲示してあります。一生の内に読める本の冊数にはおのずと限界がありますが、良書との出会いは、まず読んでみることからしか始まりません。いくつか紹介します。(新刊紹介掲示 →)



□ 化学トリック＝だまされまいぞ！

手のひらの炎でヤケドしないわけは？日常に潜むミステリーを化学の知識でエヌ氏が解決！マジックの世界は何かしらカラクリがあるんだろうなと思いつつもびっくりさせられますが、さてさて、化学トリックとなると……。後は読んでのお楽しみ。

□ 聞いて、ヴァイオリンの詩

NHKのラジオでTea for Classicを担当されているバイオリニストである千住真理子さんの自叙伝です。2歳3ヶ月のときにバイオリンを始めて二十歳代に壁にぶつかり、一時はバイオリンをやめようとして悩んだ時に、出会ったのは余命いくばくも無い入院患者さん。「あなたのバイオリンを聴いて死にたい・・・」という言葉に再度、バイオリンの世界に戻った千住さん。感動の一冊です。

□ おしえて！ニュースの疑問点

ご存知、NHKの土曜日に放送されていた週間子どもニュースのお父さん役をされていた池上彰さんの本。ニュースの中身をより分かりやすく解説。子どもから大人まで読む人を選ばない良書です。放送はなくなるそうですが、意外だったのは、視聴者は大人が多かったとか……。それだけ分かりやすかったということかも。

□ マーフィー100の成功法則

先日、広島県立広島商業高等学校の創立110周年に来られた山本和司さん(元阪神タイガースのリリーフエースで県商出身)が絶賛されていた一冊。目標に日付を付ける。犠牲なくして成果は無い。成功する人、目標を達成する人と挫折してしまう人との決定的な違いは何か！あとは読んでのお楽しみ。



(文化祭学年全体合唱 →)

裏面に続く ⇒